

令和元年度第2回東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会
議事要旨

【開催概要】

1. 開催日時 令和2年2月18日（火）15:00～17:00
2. 場所 東大阪市本庁舎 14階 会議室1
3. 出席者
有識者 株式会社ジェイコムウエスト東大阪局 大林局長
布施公共職業安定所 織田所長
株式会社ジュピターテレコム J:COM プロダクション関西 坂見センター長
日本政策金融公庫東大阪支店 芝田支店長
東大阪市教育委員会 堤教育委員
東大阪商工会議所 松尾専務理事
事務局 松本経営企画部長、竹本企画室長、西田室次長、浦塘総括主幹、樋野主査、谷主査
前田主任、南後係員
ワザハバ 杉本スポーツのまちづくり戦略室次長、田淵スポーツのまちづくり戦略室主任

【次第】

- 1 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
- 2 次期東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略に向けて
- 3 人口移動状況の報告
- 4 本市に必要な施策等（意見交換）

【資料】

- ・ 次第
 - ・ 有識者名簿
 - ・ 配席図
- 《資料 1-1》 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について
- 《資料 1-2》 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI の改訂について
- 《資料 1-3》 令和元年度事業で国の交付金を申請中の新規事業内容
- 《資料 1-4》 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第4版）（案）
- 《資料 2-1》 東大阪市第3次総合計画を踏まえた
次期東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略のあり方について
- 《資料 2-2》 国、大阪府の次期総合戦略と東大阪市第3次総合計画の目指す方向性
- 《資料 2-3》 東大阪市第3次総合計画と次期総合戦略の関係性
- 《資料 3-1》 令和元（2019）年における東大阪市の転入・転出の状況
- 《資料 3-2》 大阪府、隣接市区町村等転入超過数（令和元（2019）年）

【会議要旨】

■次第1 東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

[事務局より説明]

<有識者より意見>

●リフレッシュ型一時預かりの利用者数について

- 現総合戦略の1年延長には異論なし。リフレッシュ型一時預かりの利用者数を確保するための策はあるのか？

⇒つどいの広場や子育て支援センターでやっている。小規模保育園でも実施するところが出てきている。一時預かりを実施しているところには補助金を出している。

- 引き続き補助金での支援を進めることで、1,200人の利用者数を確保できるようにすることか。

⇒そのとおり。

●市内企業の総従業者数について

- 成果目標の市内企業の総従業者数について、数値目標の人数が減っている（235,585人⇒220,000人）のはなぜか。

⇒生産年齢人口が、特に製造業では半分に減るとも予想されている。減りを緩やかにするという目標。生産年齢人口はどうしても減っていく。その減少率を緩やかにすることで目標設定をした。今後も人口減少が進む中、確実に達成したい数値として220,000人をキープしたい。

- 出荷額は伸びているんですね。

⇒そのとおり。

■次第2 次期東大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略に向けて

[事務局より説明]

<有識者より意見>

●他自治体との差別化について

- 我々民間企業なら、サービス向上、商品力・魅力の向上等で他社との差別化を図ることになる。今回、国・府との整合性を図ると、他市も同じようなサービス、施策を打たれるような気がするが、他との差別化をどのように率先して発信されるのか。

⇒自治体間競争という言葉があるように、どの自治体も住民を獲得したいと考えている。製造業の集積や、交通の利便性の高さといった、東大阪市の強みを出して戦っていくことが必要になる。大阪万博の開催を契機として中央線の利便性などを活かして、東大阪市のさらにビジネスや働く人を呼び込めないか、そういった施策が必要であると考えている。まだ具体的な検討はできていないが。

- 特徴的な施策を打ち出す必要があるのではないかと考えている。

⇒国・府と整合性を図りながらやるということなので同じ方向性にはなるが、東大阪市の強みという意味で「産業振興」という部分と、「新たな観光」ということでの取り組みを第1期に入

れている。観光というイメージがあまりない本市において、これも挑戦だと思っている。市としては新たなこともチャレンジしながら総合戦略を進めている。今後の意見交換の中でもご意見を頂戴しながら、市独自の施策を打ち出していきたいと考えているのでよろしくお願いしたい。

■次第3 人口移動状況の報告

[事務局より説明]

<有識者より意見>

●東大阪市への居住意向について

➤ 東大阪市への居住意向についてはどのようにアンケートを実施したのか？

⇒総合計画策定におけるアンケートや市政モニター調査において、「東大阪市に住み続けたいですか」という項目を設けて行った。

➤ 人の取り合いの状態に今のところ負けているという状態。私どもの事業所は東大阪市にあるが、2割くらいが市民。外から東大阪市に住むという人もいるが、出ていく人間が四條畷や八尾など、近隣に出ていく。

市のアンケートとなると書いてもらったらなにかしないといけないとかあるかもしれない。市民の方へアンケートなら、我々は何でも協力できる。市民や、市の周辺に住んでいる方の東大阪市に対するイメージについて本音を引き出せないと、勝てないと思う。

●市内の連携について

➤ 今は長寿命化の予算を教育だけで…となっているけど、まちづくりと一体で考えていく必要があるのでは。人口問題も人口問題だけ…と考えていてはだめ。年少者が転出しているのは子育て世帯が転出している。世帯で転出されるということは子どもと親のダブルで減少することなのだとかと教育部局と企画部局とが思いを共有し、連携してやってほしい。

そうじゃないと人口が増えないのでは。市庁舎の中でその思いを共有してほしい。

⇒全ての職員が思いを共有していかないといけない認識はある。現在も、部長の集まった会議で共有を図っている。

■次第4 本市に必要な施策等（意見交換）

[事務局より説明]

<有識者より意見>

➤ モノレールが伸びるなど、交通の便は元々良いが、さらに良くなる。他にもモノづくり、スポーツ、文化のまち…様々な良さがある。それを知っていただく機会が少ないということ。発信が必要。わが社もその一助になればと思う。

➤ 雇用政策ですが、景気が少し悪くなっている中で、有効求人倍率は、12月に1.75倍。まだまだ高い。ふつう景気が悪くなると有効求人倍率はぐっと下がるが、それでも下がらない。いわ

ゆる人手不足の状況である。

企業からは新卒採用が大変だという声は聴いている。東大阪には学生はたくさんいる。学生は、「会社の雰囲気」をまず気にするという。また、会社でのコミュニケーションが円滑であること、自分がきっちりと評価されるのか、などを気にしている。

企業へインターンシップとして入っていく取り組みを広げていくのがいいと思う。大企業に行きたい人ばかりではないので、中小企業でも、その会社の雰囲気を見れるような取り組みを支援できると、学生が市内企業で働ける機会も増えるのでは。

- 1点目は、事業承継。全国で問題になっている。東大阪だけやらないとなると、他から遅れてしまうのでは。力のある企業をもっと強くする方針で、あえて承継を外すという判断ならよいが。
2点目は、東京一極集中是正するなら、1市でがんばるのではなく周辺市と協調して取り組みを進めていくべきではないか。
- 新卒就職、事業承継の問題は、サステイナブルな社会を目指すということでSDGsの理念に合致する。一方でSDGsの周知率は16%ぐらい。でも大学生等では認知率3割もある。企業研究の過程でそのあたりも調べている。大企業を目指している子ばかりではないので、小さい企業でも社会貢献度が高い（SDGsの進んだ）企業があれば、そこに行きたい学生もいる。もっとSDGsの取り組みや、企業への働きかけを進めてほしい。
あとは小中学校へのアクセスが不便。駅から遠く、子どもを抱えて移動するのは大変。統廃合があると余計に徒歩で歩いていくのも大変になる。バスとか難しいと思うが…なにかアイデアがあればいいと思う。
- なぜ豊中や大阪市は人口増えているのか？東大阪との差は広がっているのか？
⇒ 昨年も同じような分析をしているが、環状線内の区（大阪市中心部）や吹田・豊中、箕面がおなじみの顔ぶれになってきている。人口増にマンションの効果は大きいと思う。
- 東京一極集中という意味で、東京は仕事の受け皿が非常に大きい。圧倒的に東京の人たちは、地方を見ていない。東京の人たちは大阪ですら対抗意識も何も持っていない。
雇用という観点で、受け皿になりえるまち、なりえないまちがあると思うが、東大阪市にはその素地があるだけに、もっと増えてもいいのではと思う。もったいない気がする。住む場所の問題はあるが。
- 布施の長堂の南北道路高井田長堂線や、小阪稲田線が中断されていて、観光等、移動が遮られている。ワールドカップのレガシーとして、スポーツのまち、文化のまち、というのが、モノづくりが隠れてきてるんじゃないかと思う。
経済部が都市魅力産業スポーツ部になるそうだが、チャンスなので、まちづくりにあたっての新たな方向性を見出すための、職員に対する起爆剤というか、目線をきちっとしたもの置き換える手法として、早急に着手する必要があると思う。

<事務局より総括>

- 克服すべき課題がたくさんあり視点がぶれがちだが、強みをいかし、弱みは克服していきたい。ポテンシャルはあるがイメージの部分で出遅れ、生かし切れていない部分もあると思うので、そのあたりも皆様の協力をいただける部分も含めて戦略を策定してまいりたい。協力をお願いする。

以上